

武蔵野教育學論集第6号：目次,執筆要項,奥付,その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-07-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://mu.repo.nii.ac.jp/records/1055

武蔵野 教育学論集

第 6 号

目 次

3歳未満児保育における保育の原理に関する一考察	榎田 二三子	1
初見演奏調査から読譜能力を探る	高橋 一行	9
子供の主体的表現を引き出す援助に関する検討 ～即興的音楽づくりを通して～	長坂 希望・高畑 敦子・糟谷 由香	19
学習の到達度と与える影響に着目した教員研修に関する考察 —国際バカロレアの準備を通して—	荒木 貴之	29
特別活動におけるキャリア教育 —平成20年告示学習指導要領と平成29年告示学習指導要領との比較—	上岡 学	37
韓国的美術館における子供のための教育的な取り組みについて	大杉 健	47
「英語科教育法」における模擬授業の指導 — Oral Introduction の実践 —	小菅 和也	55
高等学校「公共」を見据えた小学校社会科政治学習 —第6学年 単元「私たちのくらしと政治」の場合—	佐藤 克士・宮崎 猛・内田 稔	65
植物色素の研究	野中 繁	81
小学校理科における気体センサーの活用に関する考察 — 気体センサーの活用による問題解決の発展性 —	樋口 昇	91
中国と日本の中学校英語教科書の比較 —異文化理解とアクティブ・ラーニングを中心に—	林 傑 暁・櫻井 千佳子	103
◆◆◆ ◆◆◆		
奈良・薬師寺の国宝・佛足石の研究Ⅱ —左側面銘文として刻された書と成立過程—	廣瀬 裕之・漆原 徹・遠藤 祐介	134

THE BULLETIN
OF
MUSASHINO UNIVERSITY

Faculty of Education

No. 6

CONTENTS

A Study of Principle of Nursery Education for under 3 Year Olds ENOKITA Fumiko	1
Investigation on Music Scale Reading Skill by Sight Playing TAKAHASHI Kazuyuki	9
A Study of the Support to Enhance Children's Musical Expression: Improvisational Music Making NAGASAKA Nozomi / TAKAHATA Atsuko / KASUYA-UEBA Yuka	19
A Study on Teacher Training Focusing on the Influence on Learning Reachability: Through the Preparation of International Baccalaureate ARAKI Takayuki	29
Career Education in Extracurricular Activities: Comparison between Japanese Curriculum Guidelines in 2008 and in 2017 UEOKA Manabu	37
Educational Approach for Children in Korean Art Museums OHSUGI Takeshi	47
Micro-Teaching in the Course of English Language Teaching Methodology KOSUGE Kazuya	55
The Teaching of Social Studies and Politics in Elementary School as Preparation Towards the Study of the "Public" in High School: A Case Study Using the Sixth-grade Unit "Our Life and Government" SATO Katsushi / MIYAZAKI Takeshi / UCHIDA Minoru	65
Investigation of Plant Pigments NONAKA Shigeru	81
A Study on Utilization of Gas Sensor in Elementary School Science: Evolution of Problem Solving by Utilizing a Gas Sensor HIGUCHI Noboru	91
A Comparative Study of English Textbooks for Junior High School Students in China and Japan: How Intercultural Understanding and Active Learning are Achieved LIN Jiexiao / SAKURAI Chikako	103
◆◆◆ ◆◆◆	
A Study of Bussokuseki (stone imprint of Buddha's feet), a National Treasure at Yakushi Temple in Nara II: The Sho Engraved as the Inscription on the Left Side of Bussokuseki and its Approval Process HIROSE Hiroyuki / URUSHIHARA Toru / ENDO Yusuke	134



廣瀬 裕之 (舟雲)

亥 (いのしし) 2019

[本紙寸法 27 cm × 24 cm (額装)]

植物色素の研究 (写真) (本文 81 ページ～ 90 ページ) 野中 繁

1 色素テスト (材料をさまざまな溶媒につける)

□ アカジソ



□ アオジソ



□ ニンジン

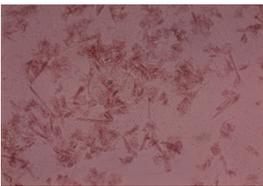


□ ナス

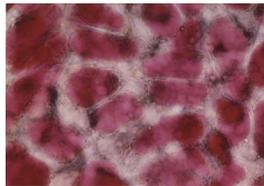


2 細胞内の色素 (顕微鏡写真)

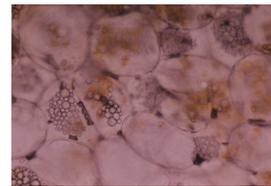
□ ニンジン (×100)



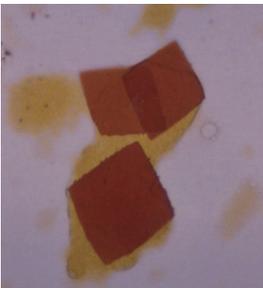
□ リンゴ (果皮) (×100)



□ カボチャ (×100)



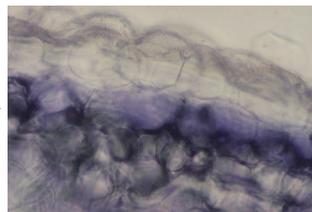
3 カロテンの結晶 (×100)



4 赤と青のアジサイのアントシアニジンのペーパークロマトグラム



5 赤のアジサイに顕微鏡下で硫酸アルミニウムを加える (×150)



6 アジサイの花茎を A1 溶液につける前 (左)、12 時間後 (右)



武蔵野教育額論集執筆要項

2013年10月10日制定

2016年7月14日改正

1 内容

- (1) 教育及び教職研究に関する学術論文
- (2) 教育学部所属教員の専門に関する学術論文
- (3) その他、編集委員会が認めたもの

2 投稿資格

学術論文に投稿できる者は、以下の者とする。

- (1) 教職研究センター員及び客員研究員
- (2) 教育学部専任教員
- (3) (1) または (2) を含む共同研究の場合は、他所属の研究者の執筆も可
- (4) 教職研究センターから依頼した者
- (5) 大学院生
- (6) その他、編集委員会が認めた者

3 倫理規定

執筆に際しては他人の著作権の侵害、名誉毀損、データの捏造、人権の侵害等の問題を生じないように十分に配慮しなければならない。倫理的な配慮が必要とされる学術論文等については、投稿者が所属する機関等の「倫理審査委員会」で承認を得たものに限り、学術論文等の中において、その旨を明記しなければならない。なお、万一掲載された執筆内容が他者の著作権を侵害したと認められた場合、投稿者がその一切の責任を負うものとする。

4 公開

印刷冊子、および、武蔵野大学のホームページ上等で電子データとして公開する。

5 投稿方法

- (1) 投稿を希望する者は、指定された期日までに所定の「武蔵野大学教職研究センター紀要投稿申込書」を提出しなければならない。
- (2) 原稿は、指定された期日までに所定の書式で作成した完成原稿（紙面に打ち出したもの）とそのデータを提出しなければならない。
- (3) 写真や図表は鮮明なものを使用し、完成原稿中にその位置を明示すること。

6 投稿規定

- (1) 原稿は未発表のものに限る。
- (2) 原稿は1人1編に限る。但し、共同研究に関しては、編集委員会で審議する。
- (3) 原稿は、横書き及び縦書き両方可とし、題目に英訳を併記すること。
- (4) 字数等

①字数

16,000字（注、図表、写真、その他、を含む）以内を原則とする。

*横書きの書式は、1ページ43字×38行とする。

*縦書きの書式は、1ページ30字×25行の2段組とする。

*図表、写真は適宜文字数に換算する。

*図表、写真などが多いため他の原稿と比べて著しく費用がかかる場合、編集委員会は執筆者に負担を求めることができる。

②用語及び文体等

現代仮名遣いを原則とする。外国語を仮名書きにする場合は、カタカナとする。

③引用

引用や文献の参照については、細かく引用符や注を付け、剽窃を疑われないように細心の注意を払い、文献一覧のみではなく、引用・参照ページ等を特定できるようにしなければならない。引用書式については、個々の専門分野の学会誌などで使われているものに従う。

④見出し

*横書きの場合、見出しに章や節は使用せず、番号をつける場合は、アラビア数字（1、2、3等）かローマ数字（I、II、III等）を使用する。

*縦書きの場合、見出しに章や節は使用せず、番号をつける場合は、漢数字（一、二、三等）を使用することを原則とする。

⑤注

*横書きの場合、注番号は1、2、3等の上付きとする。

例：【正】●●●●¹。

*縦書きの場合、注番号は1、2、3等の数字をその該当部分（右横）にカッコをつけて記載する。

*注は必要最小限にとどめ、多くならないようにする。

(5) 校正

原稿は完成原稿を提出するものとし、校正段階では最小限の字句の訂正にとどめるものとする。校正は原則として執筆者が行い、校正済みの原稿は、編集委員会が指定した期日までに必ず返却しなければならない。

7 掲載の採否・順序等

(1) 掲載の採否は、編集委員会が決定する。

(2) 編集委員会は、原稿の書き直しを求めることができる。

(3) 掲載順序などの編集は編集委員会が行う。

(4) 査読規定については、別に定める。

(5) 執筆者には、紀要5部、別刷20部を無償で配布する。共同研究の場合も各執筆者に別刷20部ずつを無償で配布することを原則とする。それ以上の部数を希望する場合は、必要部数をあらかじめ編集委員会に申し込まなければならない。その場合、超過部数に関わる費用は執筆者の負担とする。

8 口絵として研究作品写真を掲載することができる。

(1) 研究作品は、原則としてその年度内に制作（展覧会等での発表を含む）したものとする。

(2) 研究作品の題名・制作年などを記し、鮮明な画像（写真又はデータ）を提出するものとする。

(3) 掲載の採否及び順序は、編集委員会が決定する。

9 その他

その他の事項については、編集委員会で決定する。

武蔵野教育学論集 第6号

2019年3月1日発行

編集 武蔵野教育学論集編集委員会

発行 武蔵野大学教育学研究所

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

電話 042-468-3290

印刷 株式会社 創文

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町13-1

電話 03-5643-3321
